

別表 1

研究科における人材養成等の目的

専攻名	人材養成等の目的
日本語日本文学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	<p>前期課程では、学部で身につけた日本語・日本文学全般に関する知識・教養をもとに、古代中世文学、近世近代文学及び日本語学の3研究分野について、各自の問題意識を深めつつ研究を進めるとともに、それらを有機的に関連させて新しい視角を切り開くという、積極的な研究姿勢を身につけた専門職業人の育成をめざす。</p> <p>後期課程では、前期課程における研究成果を継承発展させ、より高度な専門性をもつ職業人の育成を第一とし、併せて高度な研究能力・学識をそなえた研究者の育成を目的とする。このため、専門研究の深化を図るとともに、各専門領域で中心的役割を担いうる広い視野と能力を身につけた人材の育成をめざしている。</p>
英語英米文学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	<p>前期課程では、学部で身につけた英米文学・英語学言語学・国際コミュニケーションに関する知識と研究方法をもとに、これら3分野に実践翻訳分野を加えた4分野について、専門の学術的理論とその応用を探究し、さらに広い視野を持つ精深な学識と知見を備えた人材を育成する。</p> <p>後期課程では、前期課程における研究成果を継承発展させ、専門分野におけるより高度な研究能力と学識をそなえ、国際的に専門分野を牽引しうる研究者の育成を目指す。また、専門分野における研究をその他の分野と有機的に関連させることで、高度な専門性を保ちつつ、より広い視点からの洞察力と問題解決能力を身につけ、国際語としての英語を駆使して海外との文化・学術交流に貢献する高度専門職業人も養成する。</p>
社会文化学専攻 (修士課程)	<p>本専攻では、広義の社会学及び歴史学の研究課題の追究と研究方法の習得をとおして、現代と歴史的過去とにわたり、社会文化事象に関わる専門的知識と、それを広くかつ深く考察する洞察力・問題解決能力を培う。これによって、自治体や民間企業の企画立案業務・調査業務などに従事する高度な専門職業人、研究能力を有する教育職員、また高い専門性をそなえた地域の社会団体のリーダー等々として活躍しうる人材の育成をめざす。</p>